

2020/7/5-7/11相場見通し

品 目		
鉢 花	鉢花	毎年この時期に開催されるあさがお市及びほおずき市がコロナウイルス感染予防のために中止となったことから、これらの品目の大苦戦が予想されたが、日本朝顔・ほおずきともにまずまずの引き合いがあった。しかしイポメアは売れが鈍い。入荷が減ってきたが、ハイビやブーゲンなど夏物を中心にまずまず売れている。
	苗物	高値はでなくなってきたが、安値もなく、全般的に流れは悪くない。しかし梅雨明けも近いことからいつ値崩れしてもおかしくはないため、はやめはやめの出荷をお願いしたい。
観 葉	大鉢・中鉢	ホンコンなど大鉢の販売が苦しくなってきた。中鉢類や花物観葉はまずまずの動き。遠方ものの出荷量はだんだん落ち着いてきた。
	小鉢	花物観葉を中心に動きは悪くない。出荷量が少ない為ポトス・ヘデラなどもそこそこ流れている。
	ポット	例年のこの時期よりは動いている方だが、少しずつ売れが鈍ってきている。多肉もだいぶ厳しくなってきた。
	コチョウラン	長いものから短いものまで大輪系ファレはよく売れている。都知事選もあり来週前半までは強い引きが予想される。
洋 蘭	その他	グラマトの入荷が昨年より少ない。高値はないものの底固く動いている。来週あたりから少しずつ増えてくる見込み。
	総括	大輪ファレは非常に引き合いが強く、またその他の属は入荷が少ないことから競売にかかる割合が少ない。業務需要がなくなれば苦しくなる時期なので来週に厚い出荷をお願いしたい。

販売状況コメント

先週に引き続き胡蝶蘭の引き合いが強い。観葉は大鉢が苦戦してきたが、花鉢はまずまず。花苗についてはよく売れている。全体的に例年のこの時期より善戦している。いよいよ梅雨明けが近いので苗もの・花鉢についてはどこかで一気に売れが鈍ることも予想される。次回は月頭の火曜日市となる。なんとか値段がついているうちに厚い出荷をお願いしたい。

(株)フラワーオークションジャパン